

■ 6. 方針と方策

<方針>

[考慮すべき事項]

<方策>

楽しめる
行事の企画

- ・行事の慢性化 3-1・満足感の高い行事 4-2
- ・参加機会の公平化 4-4・参加意識の顕在化 5-2
- ・指導活動の活性化 4-8
- ・生涯スポーツへの導き 4-9・スポーツ振興施策への協力 4-14・生涯スポーツとしての意識の向上 5-1
- ・キッカケ作り 4-10・高齢者の増加 5-3
- ・健康のための投資増 5-8・愛好者の高齢化 5-10

- ・多様なメンバーの高い満足を得る行事の企画
- ・生涯スポーツとしての指導活動
- ・高齢者を対象とした行事の企画

競技力の向上

- ・技術強化策のコンセプト3-2
- ・県トップレベルの確保 4-15
- ・選手権の権威up 4-5
- ・技術レベル向上策 4-6・科学的技術指導の展開 5-5

- ・トップレベルの技術向上
- ・新しい指導技術の導入

普及の促進

- ・テニス人口増加の推進力 4-1・キッカケ作り 4-10
- ・スポーツ振興施策への協力 4-14

- ・初級者講習会の拡大
- ・行政との協調

ジュニア育成の
積極的推進

- ・一貫指導 4-11・初心者講習会の拡大 4-12
- ・ジュニアの減少 5-4・国際交流の定常化 5-5
- ・使用可能施設の制約 3-3・施設向上への努力 4-7
- ・私営コートの減少 5-9・公営施設の充実 5-11
- ・情報伝達メディアの整備 3-4・クラブ間の交流 4-3

ジュニア育成の体系化

テニス環の
基盤の整備

- ・情報伝達のリアルタイム化 5-12
- ・行事運営ノウハウの個人蓄積 3-5
- ・指導方法の高度化 5-7

- ・施設向上の働きかけ
- ・情報伝達方法の改善
- ・行事運営の整備
- ・指導者の養成